

長野労働局発表  
(06-49)  
令和6年11月29日

担 当	職業安定部職業安定課
	課長 松本 賢一郎
	課長補佐 岡部 瑞穂
	労働市場情報官 小林 宏安 電話 026-226-0865

## 最近の雇用情勢 (令和6年10月分)

長野労働局(局長 みうら えいいちろう 三浦 栄一郎)は、令和6年10月分の県内の雇用情勢をとりまとめました。

- 令和6年10月の有効求人倍率(季節調整値)は 1.31倍で、前月に比べ0.01ポイント上回った。
- 有効求人数(季節調整値)は43,003人で前月に比べ0.4%増加し、有効求職者数(同)は32,887人で前月に比べ0.2%増加した。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.22倍となり、前月を0.05ポイント上回った。
- 10月の新規求人数(実数値)は16,990人となり、前年同月比で0.4%増加した。
- 産業別(大分類)にみると、前年同月比で主に増加した業種は、D建設業、N生活関連サービス業、娯楽業、P医療、福祉、Rサービス業(他に分類されないもの)であり、主に減少した業種は、E製造業、I卸売業、小売業、M宿泊業、飲食サービス業であった。
- 10月の新規求職者数(実数値)は6,927人となり、前年同月比で0.7%減少した。新規常用求職者(4,077人)のうち、「事業主都合離職者」は458人となり、前年同月比で5.6%減少し、「自己都合離職者」は1,611人となり、前年同月比で2.5%減少し、「在職者」は1,671人となり、前年同月比で6.4%減少した。
- 10月の就職件数は2,228件となり、前年同月比で0.7%減少した。このうち常用就職件数は1,095件となり、前年同月比で4.4%減少した。パートタイム就職件数は1,087件となり、前年同月比で3.6%増加した。

雇用情勢は、堅調に推移している。  
ただし、物価上昇等が雇用に与える影響を注視する必要がある。

## ～ 用語の解説 ～

- 〔 一 般 〕 一般とは常用及び臨時・季節を合わせたものをいう。
- 〔 常 用 〕 常用とは、雇用契約において雇用期間の定めがない、または4か月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働を除く)をいう。
- 〔 パ ー ト 〕 一週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用されている、通常の労働者の一週間の所定労働時間に比べて短い就業形態をいう。
- 〔 臨 時 ・ 季 節 〕 臨時とは、雇用契約において1か月以上4か月未満の雇用契約期間が定められている仕事をいう。  
季節とは、季節的な労働需要に対し、または季節的な余暇を利用して一定の期間(4か月未満、4か月以上の別を問わない)を定めて就労する仕事をいう。
- 〔 求 職 者 数 〕 新規求職申込件数とは、公共職業安定所でその月のうちに新たに受けた求職申込件数をいう。  
月間有効求職者数とは「前月から繰越された有効求職者数」と当月の「新規求職申込件数」の合計数である。
- 〔 求 人 数 〕 新規求人数とは、その月のうちに新たに受けた求人数(採用予定人員)をいう。  
月間有効求人数とは「前月から繰越された有効求人数」と当月の「新規求人数」の合計数である。
- 〔 就 職 件 数 〕 自安定所の有効求職者に対して、全国のハローワークで受理した求人を自安定所の紹介により就職が確認された件数。したがって、自己就職・縁故就職等は除かれる。
- 〔 求 人 倍 率 〕 求職者の1人あたり、求人数がどれだけあるか、その割合をみるものである。  
算出の方法は、次のとおりである。
- $$\text{新規求人倍率} = \frac{\text{新規求人数}}{\text{新規求職者数}} \qquad \text{有効求人倍率} = \frac{\text{月間有効求人数}}{\text{月間有効求職者数}}$$
- 〔 正 社 員 〕 パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員・正職員などと呼称される正規労働者をいう。
- 〔 季 節 調 整 値 〕 月別の時系列には、天候や社会習慣等の影響により毎年季節的に繰り返される一年周期の変動(季節変動)が含まれていることがあり、そのような系列をみるだけでは変動要因が判断できない場合もある。このような季節変動を有する系列の分析を行う際には、季節変動を除去してから、数値の比較を行う必要がある。  
この季節変動の除去を「季節調整」と言い、これにより、季節調整値(季節調整された数値)は、前月との比較の際に使用し、実数値(季節調整していない数値)は、前年同月との比較の際に使用する。

※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募、就職が確認された件数が含まれる。

# 最近の雇用情勢

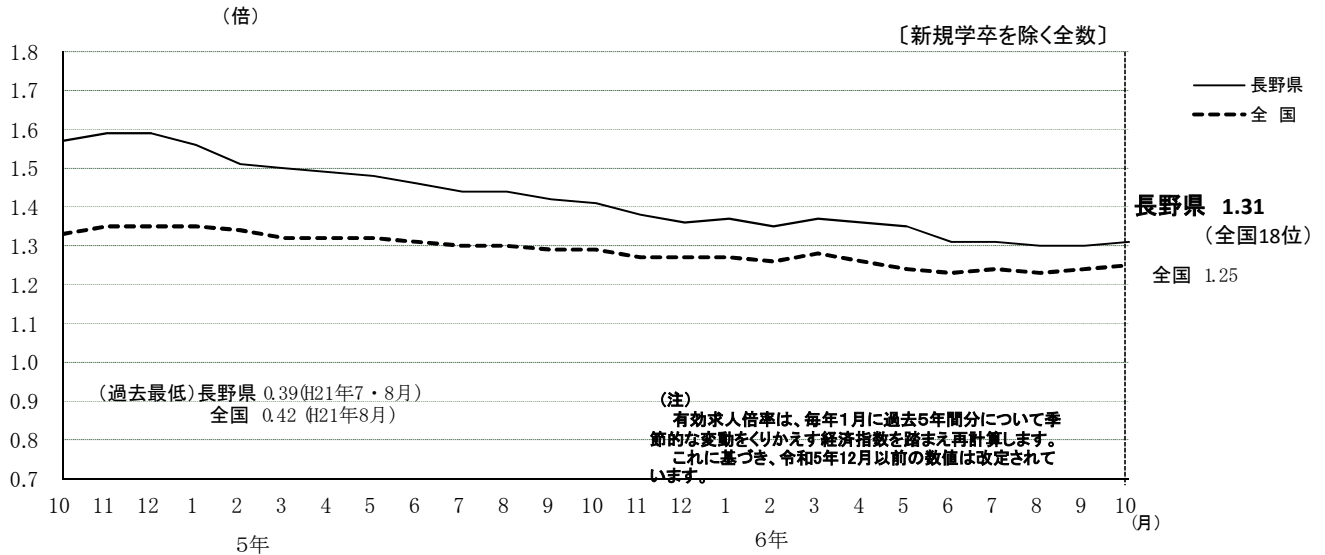
〔令和6年10月分〕

## 1 求人・求職の状況

### ① 有効求人倍率(季節調整値)の推移

令和6年10月の有効求人倍率(季節調整値)は1.31倍で前月より0.01ポイント上回った。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
最近年	1.41	1.38	1.36	1.37	1.35	1.37	1.36	1.35	1.31	1.31	1.30	1.30	1.31
前年	1.57	1.59	1.59	1.56	1.51	1.50	1.49	1.48	1.46	1.44	1.44	1.42	1.41



### ※ 月間有効求人・求職(季節調整値)の推移

	10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
月間有効 求人数	45,418	44,814	44,461	45,137	45,172	44,634	43,968	44,365	43,884	43,176	42,623	42,837	43,003
月間有効 求職者数	32,302	32,516	32,670	32,951	33,348	32,685	32,363	32,876	33,408	32,876	32,769	32,827	32,887

### ② 地域別有効求人倍率(実数値:以下同じ)

10月の有効求人倍率を地域別に見ると、全ブロックで前年同月を下回った。また、安定所別では須坂所で前年同月を上回った。

[新規学卒を除く全数]

地域別 (前年同月比 ポイント) 《前月》	北信 1.35 (▲0.08) 《1.33》				東信 1.35 (▲0.07) 《1.31》		中 信 1.42 (▲0.10) 《1.37》			南 信 1.29 (▲0.15) 《1.33》		
	長野	篠ノ井	飯山	須坂	上田	佐久	松本	木曾福島	大町	飯田	伊那	諏訪
全 数	1.45	1.17	1.27	1.37	1.39	1.32	1.39	1.42	1.67	1.40	1.20	1.28
《前月》	《1.41》	《1.19》	《1.25》	《1.38》	《1.29》	《1.33》	《1.35》	《1.29》	《1.64》	《1.41》	《1.19》	《1.38》
(前年同月比 ポイント)	(▲0.06)	(▲0.09)	(▲0.36)	(0.11)	(▲0.08)	(▲0.04)	(▲0.08)	(▲0.15)	(▲0.29)	(▲0.15)	(▲0.11)	(▲0.18)
うち常用 《前月》	1.29 《1.26》	1.12 《1.14》	0.99 《1.06》	1.25 《1.25》	1.27 《1.19》	1.28 《1.30》	1.26 《1.23》	1.27 《1.23》	1.29 《1.31》	1.32 《1.35》	1.06 《1.05》	1.20 《1.28》
(前年同月比 ポイント)	(▲0.05)	(▲0.10)	(▲0.23)	(0.08)	(▲0.08)	(▲0.02)	(0.02)	(▲0.14)	(▲0.08)	(▲0.13)	(▲0.13)	(▲0.17)

\*「うち常用」とはパート常用を含み、臨時・季節を除く。

③ 新規求人数の推移

10月の新規求人数は、前年同月比で0.4%増加した。うち常用は3.5%増加し、うちパートは1.6%増加した。

年月	5年			6年											
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		
全数 (前年同月比)	16,918 (▲11.2)	15,079 (▲14.4)	14,931 (▲7.4)	18,082 (▲5.4)	16,511 (▲10.6)	14,966 (▲11.7)	15,448 (▲6.2)	15,228 (▲2.0)	13,626 (▲11.5)	15,572 (▲4.2)	13,982 (▲10.0)	14,476 (▲8.1)	16,990 (0.4)		
うち常用 (前年同月比)	9,397 (▲10.6)	8,857 (▲10.6)	8,159 (▲8.7)	9,496 (▲5.1)	9,182 (▲8.0)	8,254 (▲10.4)	9,025 (▲4.3)	8,494 (▲3.2)	7,834 (▲8.2)	9,098 (▲2.6)	8,121 (▲11.4)	8,094 (▲4.7)	9,728 (3.5)		
うちパート (前年同月比)	6,205 (▲10.5)	5,374 (▲18.5)	5,721 (▲6.6)	7,416 (▲3.6)	6,564 (▲11.6)	5,964 (▲13.4)	5,673 (▲7.7)	6,042 (3.7)	5,115 (▲16.1)	5,673 (▲6.1)	5,161 (▲3.8)	5,436 (▲10.0)	6,306 (1.6)		
常用のうち正社員 (前年同月比)	7,651 (▲6.4)	7,123 (▲4.9)	6,671 (▲6.3)	7,619 (▲1.8)	7,163 (▲3.9)	6,765 (▲5.9)	7,234 (▲1.5)	6,816 (▲0.6)	6,437 (▲6.0)	7,376 (▲1.8)	6,540 (▲11.6)	6,642 (▲5.2)	7,676 (0.3)		
全数に占める 正社員の割合	45.2	47.2	44.7	42.1	43.4	45.2	46.8	44.8	47.2	47.4	46.8	45.9	45.2		
正社員有効 求人倍率	1.16	1.18	1.19	1.16	1.10	1.08	1.05	1.04	1.05	1.08	1.10	1.10	1.10		

※全数には臨時・季節を含み、うち常用はパートを含まない。

④ 産業別新規求人状況

10月の産業別(大分類)の新規求人数は、前年同月比でD「建設業」、J「金融業、保険業」、K「不動産業、物品賃貸業」、N「生活関連サービス業、娯楽業」、O「教育、学習支援業」、P「医療、福祉」、R「サービス業(他に分類されないもの)」で前年同月を上回り、それ以外の産業は前年同月を下回った。

産業別	新規求人数(人)		前月比(%)	前年同月比(%)	産業別	新規求人数(人)		前月比(%)	前年同月比(%)
	うちパート	うちパート				うちパート	うちパート		
全数	16,990	6,306	60.9	0.4	G 情報通信業	169	31	▲11.9	▲1.7
D 建設業	1,557	105	26.7	6.9	H 運輸業、郵便業	940	296	52.0	(▲2.2)
E 製造業	2,695	662	35.4	▲0.6	I 卸売業、小売業	1,733	910	34.4	(▲13.1)
09 食料品製造業	618	337	48.3	0.3	J 金融業、保険業	79	19	104.2	23.4
10 飲料・たばこ・飼料製造業	337	37	137.7	▲7.4	K 不動産業、物品賃貸業	249	121	49.8	9.2
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	50	5	61.8	31.6	M 宿泊業、飲食サービス業	1,258	771	82.6	▲6.5
15 印刷・同関連業	36	2	31.0	44.0	76 飲食店	405	251	42.3	▲6.0
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	130	25	55.0	▲25.3	N 生活関連サービス業、娯楽業	741	319	105.4	3.9
24 金属製品製造業	244	38	12.8	0.0	78 洗濯・理容・美容・浴場業	392	178	128.0	0.8
25 はん用機械器具製造業	167	27	65.8	16.0	O 教育、学習支援業	278	150	176.1	15.8
26 生産用機械器具製造業	227	12	8.6	2.7	P 医療、福祉	3,139	1,544	84.2	(2.4)
27 業務用機械器具製造業	107	28	1.5	▲1.8	85 社会保険・社会福祉・介護事業	2,168	1,152	107.8	(5.6)
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	216	53	▲3.9	37.6	R サービス業(他に分類されないもの)	3,168	919	84.4	(9.4)
29 電気機械器具製造業	445	37	108.7	0.7	91 職業紹介・労働者派遣業	1,412	161	81.4	33.7
30 情報通信機械器具製造業	40	14	42.1	▲45.9	その他の産業	984	459	71.4	(▲8.0)
31 輸送用機械器具製造業	121	26	19.5	▲21.4				128.3	(▲2.3)
			290.3	62.5					

注) 令和6年4月以降については令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分、令和6年3月以前については平成25年10月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分により表章したもの。令和6年4月以降の対前同月比については、産業分類改定による影響のある産業について()で示している。「その他の産業」には、A農業、林業、B漁業、C鉱業、採石業、砂利採取業、F電気・ガス・熱供給・水道業、L学術研究、専門・技術サービス業、Q複合サービス事業、S公務(他に分類されるものを除く)、T分類不能の産業を含む。

### ⑤ 新規求職者の推移

10月の新規求職者数は前年同月比で0.7%減少した。うち常用は4.5%減少し、うちパートは5.5%増加した。

年月	年月												
	5年 10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
全数	6,978	6,216	6,173	8,030	7,674	7,189	9,390	7,540	6,102	6,295	5,576	6,389	6,927
(前年同月比)	(7.4)	(4.1)	(5.8)	(5.6)	(▲2.3)	(▲7.4)	(3.7)	(3.2)	(▲6.9)	(4.9)	(▲11.3)	(▲0.9)	(▲0.7)
うち常用	4,267	3,765	3,389	4,754	4,622	4,292	5,017	4,354	3,653	3,848	3,489	3,894	4,077
(前年同月比)	(8.2)	(5.7)	(5.4)	(4.1)	(▲2.4)	(▲9.2)	(3.7)	(2.1)	(▲8.3)	(1.5)	(▲12.1)	(▲1.3)	(▲4.5)
うちパート	2,686	2,240	2,089	3,064	3,019	2,850	4,273	3,159	2,427	2,429	2,072	2,480	2,834
(前年同月比)	(5.9)	(1.5)	(10.1)	(9.9)	(▲1.9)	(▲4.3)	(3.3)	(5.2)	(▲4.5)	(10.8)	(▲9.9)	(▲0.4)	(5.5)

※ 全数には、臨時・季節を含み、うち常用にはパートは含まない。

### ⑥ 新規常用求職者の態様別状況

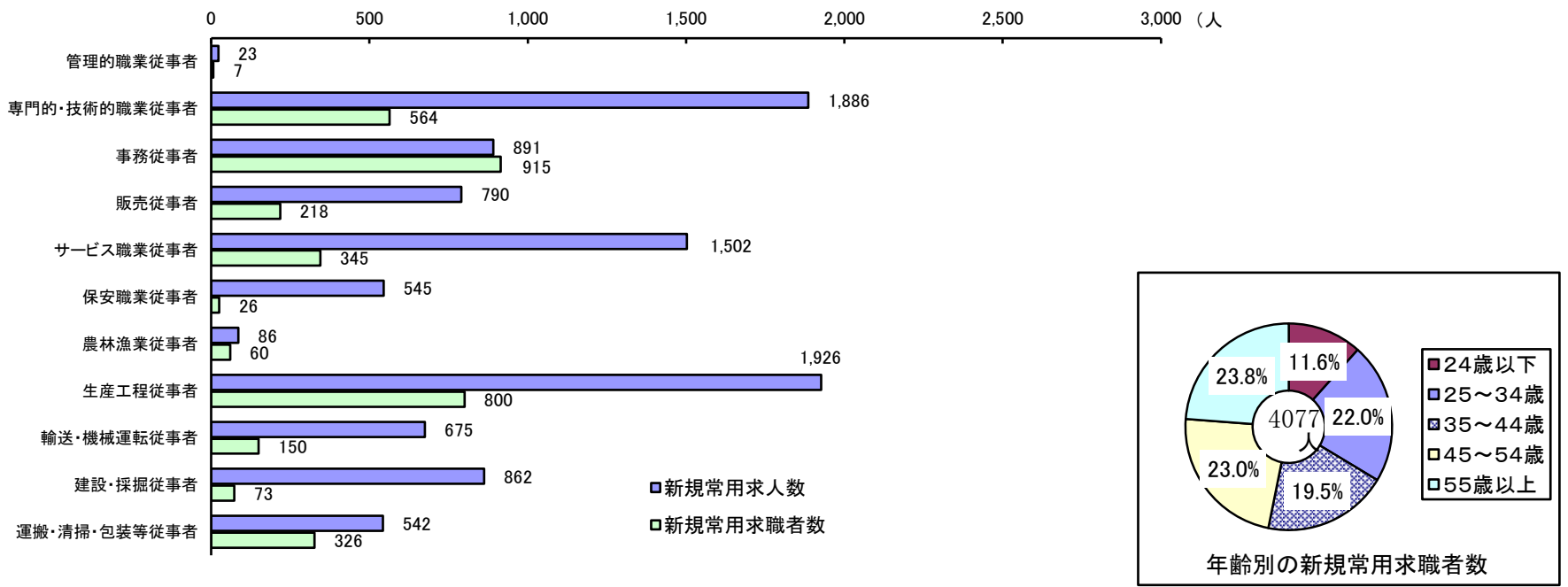
10月の新規常用求職者の状況を態様別にみると、前年同月比で在職者は6.4%の減少、離職者は2.9%の減少、無業者は4.4%の減少となった。離職者のうち、事業主都合は5.6%の減少となった。

年月	年月												
	5年 10月	11月	12月	6年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
常用求職者	4,267	3,765	3,389	4,754	4,622	4,292	5,017	4,354	3,653	3,848	3,489	3,894	4,077
(前年同月比)	(8.2)	(5.7)	(5.4)	(4.1)	(▲2.4)	(▲9.2)	(3.7)	(2.1)	(▲8.3)	(1.5)	(▲12.1)	(▲1.3)	(▲4.5)
在職者	1,786	1,623	1,518	2,071	2,288	1,881	1,578	1,616	1,563	1,580	1,486	1,585	1,671
(前年同月比)	(13.5)	(6.6)	(11.2)	(2.3)	(▲2.0)	(▲6.5)	(▲0.8)	(▲2.8)	(▲8.1)	(▲1.3)	(▲13.0)	(▲5.8)	(▲6.4)
離職者	2,254	1,928	1,704	2,438	2,116	2,099	3,107	2,437	1,861	2,053	1,811	2,063	2,189
(前年同月比)	(5.8)	(3.8)	(1.2)	(4.5)	(▲1.4)	(▲11.9)	(4.3)	(4.1)	(▲8.7)	(3.4)	(▲11.7)	(0.7)	(▲2.9)
定年	75	61	61	85	66	60	208	98	60	77	58	70	71
(前年同月比)	(8.7)	(29.8)	(▲7.6)	(37.1)	(▲5.7)	(▲43.4)	(2.0)	(27.3)	(▲10.4)	(20.3)	(▲15.9)	(7.7)	(▲5.3)
事業主都合	485	420	416	530	437	403	737	515	398	395	360	371	458
(前年同月比)	(35.5)	(18.6)	(5.3)	(23.0)	(3.3)	(▲11.6)	(8.5)	(11.0)	(▲8.1)	(▲0.5)	(3.2)	(1.4)	(▲5.6)
自己都合	1,652	1,401	1,195	1,766	1,552	1,574	2,106	1,762	1,350	1,539	1,344	1,574	1,611
(前年同月比)	(0.1)	(▲0.8)	(0.8)	(▲0.4)	(▲2.6)	(▲10.5)	(2.7)	(0.6)	(▲9.3)	(4.1)	(▲15.1)	(0.3)	(▲2.5)
無業者	227	214	167	245	218	312	332	301	229	215	192	246	217
(前年同月比)	(▲4.6)	(18.9)	(▲0.6)	(17.2)	(▲14.5)	(▲5.7)	(23.4)	(15.3)	(▲6.5)	(3.9)	(▲9.4)	(15.0)	(▲4.4)

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。  
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。  
このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。  
※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規常用求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

10月の新規求人・求職者数を職業別に対比してみると、「事務従事者」で求職者数が求人数を上回ったが、それ以外の職業では、求人数が求職者数を上回った。



※パートタイムを除く常用

平成21年12月改定の「日本標準職業分類」に基づく区分

⑧ 月間有効求人・求職(実数値)の推移

10月の月間有効求人数は前年同月比で5.0%減少し、月間有効求職者数は2.1%増加した。

年月	5年10月	11月	12月	6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
月間有効求人数	46,048	45,690	44,887	45,972	46,685	46,071	43,673	43,225	42,159	42,131	41,489	42,374	43,760
(前年同月比)	(▲9.1)	(▲11.1)	(▲10.5)	(▲8.9)	(▲9.0)	(▲9.4)	(▲8.8)	(▲6.3)	(▲6.6)	(▲5.9)	(▲8.3)	(▲7.3)	(▲5.0)
月間有効求職者数	31,723	31,295	30,824	32,045	33,722	33,920	34,722	34,980	34,026	32,804	31,717	31,731	32,381
(前年同月比)	(1.6)	(2.5)	(4.4)	(4.2)	(2.8)	(0.1)	(0.7)	(2.5)	(2.6)	(3.4)	(1.3)	(1.4)	(2.1)

※パートタイム、臨時・季節を含む全数

2 就職の状況

10月の就職件数は、前年同月比で0.7%減少した。うち常用は4.4%減少し、うちパートは3.6%増加した。

年月	5年10月	11月	12月	6年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
全数	2,243	2,050	2,018	1,740	2,632	3,519	2,493	2,373	2,263	2,135	1,733	2,008	2,228
(前年同月比)	(4.7)	(▲3.1)	(7.9)	(▲2.4)	(6.7)	(▲5.3)	(▲1.0)	(▲3.3)	(▲4.8)	(0.8)	(▲11.7)	(▲12.6)	(▲0.7)
うち常用	1,145	1,064	978	921	1,278	1,586	1,145	1,128	1,039	1,089	882	969	1,095
(前年同月比)	(2.9)	(▲3.5)	(3.2)	(▲1.1)	(4.1)	(▲8.3)	(▲5.4)	(▲3.3)	(▲12.9)	(5.1)	(▲16.8)	(▲18.0)	(▲4.4)
うちパート	1,049	935	988	774	1,292	1,856	1,293	1,202	1,166	996	804	988	1,087
(前年同月比)	(10.0)	(▲0.6)	(15.4)	(▲2.3)	(10.7)	(▲2.4)	(4.1)	(▲2.9)	(2.5)	(▲2.8)	(▲4.5)	(▲6.9)	(3.6)

※全数には、臨時・季節を含み、うち常用にはパートは含まない。

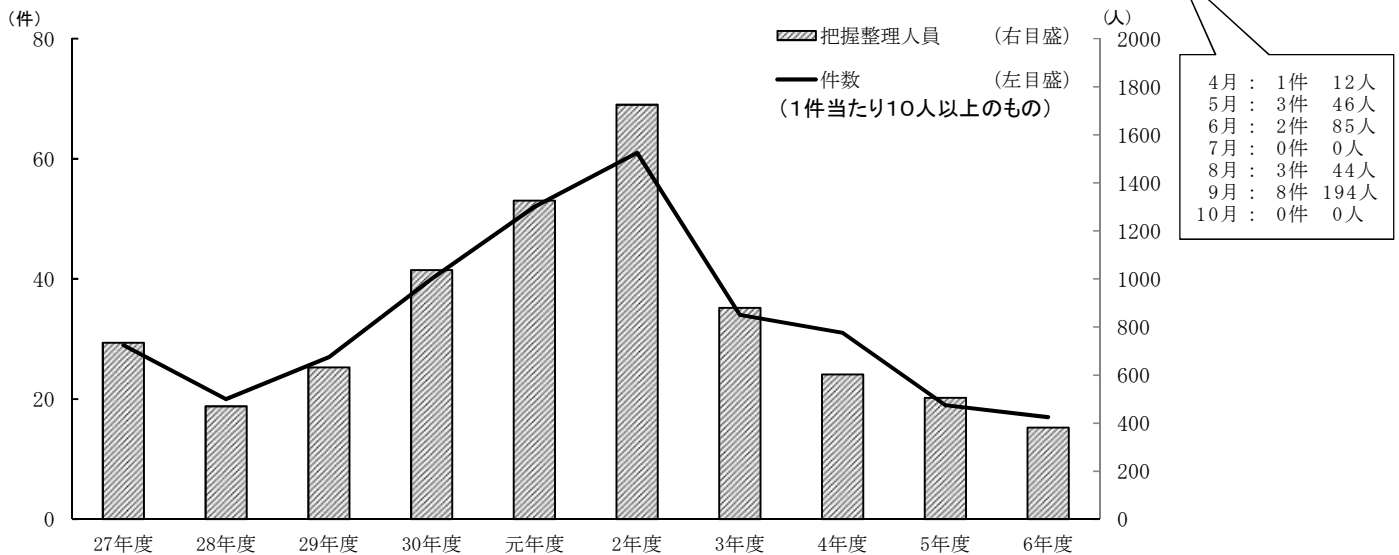


### 3 人員整理の把握状況

10月中に把握した1件あたり10人以上の人員整理は、0件であった。  
事業主都合による離職は487人で、前年同月を42.0%上回った。

#### ①10人以上の人員整理把握状況の年度別推移

年度別	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	前年同期
件数	29	20	27	40	52	61	34	31	19	17	12
整理人数	734	470	632	1,037	1,326	1,725	880	603	505	381	257



#### ② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険の被保険者資格喪失データ)

年月	5年			6年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
人数	343	244	281	390	424	332	792	345	273	345	279	338	487
(前年同月比)	(1.5)	(▲14.7)	(61.5)	(7.7)	(62.5)	(▲14.4)	(6.9)	(21.9)	(▲20.6)	(8.8)	(4.5)	(27.5)	(42.0)

※ 特例被保険者(季節)を除く

#### (参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

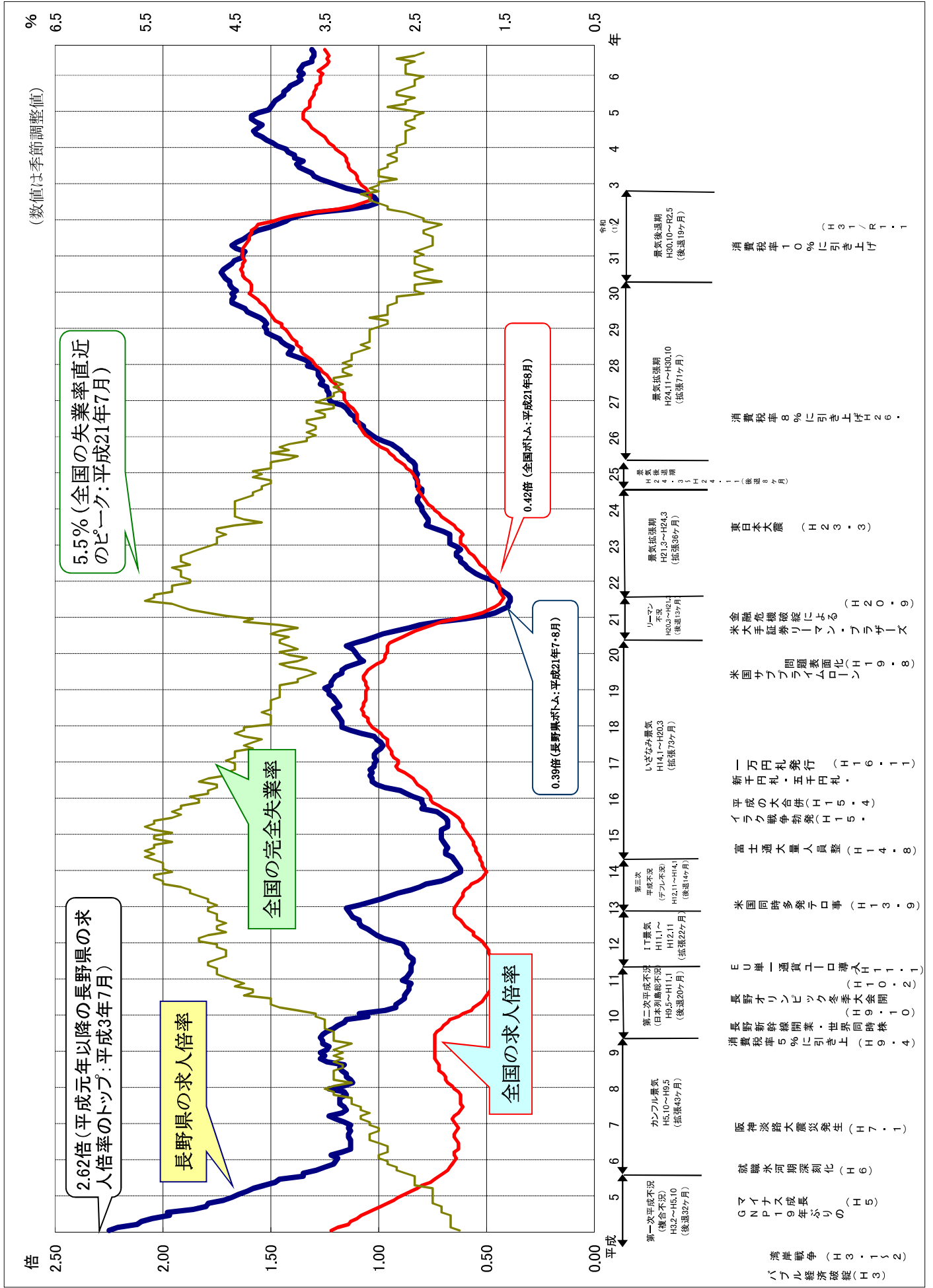
適用事業所数は、前年同月を0.3%下回った。被保険者数は642,823で、前年同月を0.1%下回った。失業等給付(基本手当)の受給者は7,209人で、前年同月を2.0%上回った。

年月	5年			6年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
事業所 月末現在数	37,967	38,005	38,032	38,075	38,115	38,129	38,093	38,069	38,071	38,112	38,142	37,835	37,869
(前年同月比)	(0.0)	(▲0.1)	(▲0.1)	(▲0.1)	(0.0)	(0.0)	(▲0.1)	(▲0.2)	(▲0.2)	(▲0.2)	(▲0.2)	(▲0.2)	(▲0.3)
資格取得数	7,200	6,642	5,651	6,078	5,753	6,032	13,578	17,782	8,482	7,661	5,815	5,889	7,287
資格喪失数	8,714	6,853	6,774	8,349	6,339	7,052	18,174	7,759	6,407	7,403	6,128	6,654	9,019
被保険者 月末現在数	643,631	643,374	642,185	639,896	639,275	638,181	633,484	643,501	645,530	645,728	645,379	644,595	642,823
(前年同月比)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(▲0.4)	(▲0.2)	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(▲0.1)	(▲0.1)
基本手当 受給者実人員数	7,070	6,714	6,442	6,504	6,405	6,212	6,522	7,132	7,357	8,010	7,594	7,337	7,209
(前年同月比)	(8.7)	(8.1)	(6.3)	(6.3)	(7.2)	(1.3)	(11.0)	(1.8)	(1.2)	(7.3)	(0.8)	(2.1)	(2.0)

次回発表日 令和6年12月27日(金)

# 有効求人倍率・完全失業率の推移(令和6年10月分まで)

(長野労働局職業安定部)

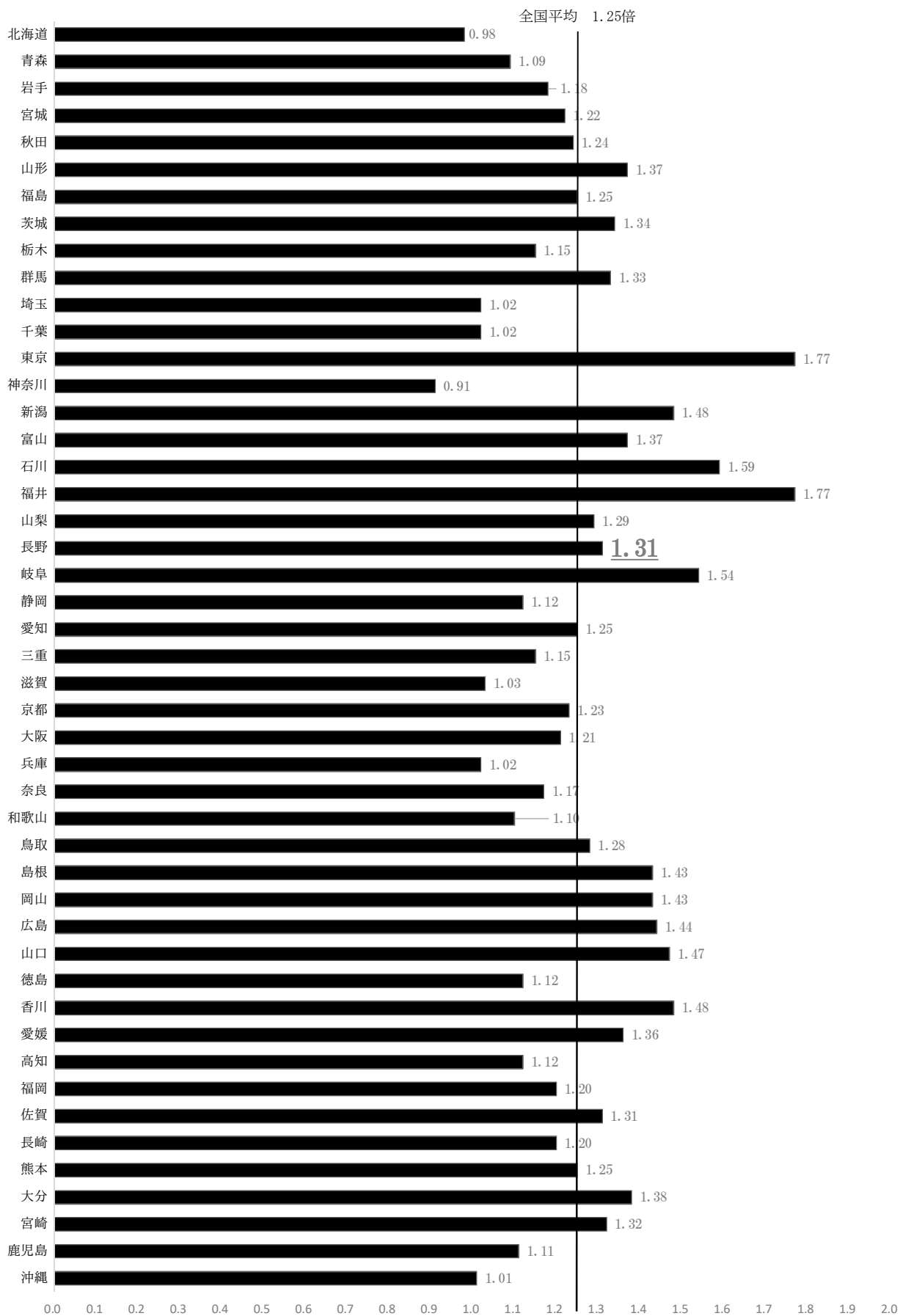






都道府県別有効求人倍率：季節調整値

令和6年10月 全国平均1.25 [原数値1.27倍]



(注) 季節調整値計算(季節調整値替え)は、毎年過去1年分のデータが揃う年初に行われ、季節調整済系列が改定される。

(資料出所) 厚生労働省「職業安定業務統計」

## 令和6年度 ハローワークのマッチング機能の総合評価における主要指標の進捗状況

長野労働局

### 1.就職件数(一般)

ハローワーク	R6/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6/1月	2月	3月	累計	目標件数	進捗率(%)
長野	367	326	315	279	242	257	290						2,076	3,839	54.1
松本	499	437	408	418	337	370	416						2,885	5,393	53.5
上田	248	232	239	218	168	225	230						1,560	2,806	55.6
飯田	217	206	206	175	148	176	199						1,327	2,455	54.1
伊那	208	216	191	194	153	201	210						1,373	2,503	54.9
篠ノ井	224	232	189	196	166	169	201						1,377	2,357	58.4
飯山	94	105	111	82	75	71	77						615	1,132	54.3
木曾福島	22	18	21	21	15	20	22						139	267	52.1
佐久	223	225	197	183	179	198	221						1,426	2,676	53.3
大町	54	62	75	52	41	44	58						386	756	51.1
須坂	101	86	89	92	51	84	91						594	1,168	50.9
諏訪	229	224	219	220	152	184	207						1,435	2,791	51.4
労働局全体	2,486	2,369	2,260	2,130	1,727	1,999	2,222						15,193	28,143	54.0

### 2.充足件数(一般)

ハローワーク	R6/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6/1月	2月	3月	累計	目標件数	進捗率(%)
長野	432	382	373	328	276	327	377						2,495	4,454	56.0
松本	471	408	417	405	328	359	435						2,823	5,222	54.1
上田	242	225	217	211	160	225	213						1,493	2,753	54.2
飯田	206	197	196	165	151	173	181						1,269	2,305	55.1
伊那	197	203	166	185	141	175	199						1,266	2,344	54.0
篠ノ井	220	250	184	209	143	165	200						1,371	2,471	55.5
飯山	78	87	95	72	65	45	60						502	979	51.3
木曾福島	21	24	23	18	14	20	19						139	246	56.5
佐久	220	211	192	189	183	194	202						1,391	2,512	55.4
大町	48	49	58	49	33	35	32						304	629	48.3
須坂	84	79	89	82	52	76	79						541	1,013	53.4
諏訪	232	231	192	203	141	171	189						1,359	2,742	49.6
労働局全体	2,451	2,346	2,202	2,116	1,687	1,965	2,186						14,953	27,670	54.0

### 3.雇用保険受給者の早期再就職割合(%)

ハローワーク	R6/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	6/1月	2月	3月	累計	目標割合	目標差(P)
長野	18.4	22.1	46.2	51.4	40.2	35.5							33.1	34.2	▲ 1.1
松本	23.4	25.6	40.3	48.5	57.6	26.7							35.0	34.2	0.8
上田	18.5	20.6	46.6	53.0	47.5	27.2							32.2	34.2	▲ 2.0
飯田	20.3	50.5	41.4	53.5	35.7	45.0							39.6	34.2	5.4
伊那	20.7	37.7	58.9	44.8	40.0	42.2							38.2	34.2	4.0
篠ノ井	16.4	28.3	40.0	35.5	43.6	29.3							30.6	34.2	▲ 3.6
飯山	26.0	22.7	53.4	68.6	50.0	52.0							40.1	34.2	5.9
木曾福島	0.0	9.3	200.0	25.0	77.7	72.7							32.0	34.2	▲ 2.2
佐久	17.9	33.5	42.0	45.9	43.4	25.4							32.9	34.2	▲ 1.3
大町	16.0	35.1	38.1	35.4	38.8	41.4							32.0	34.2	▲ 2.2
須坂	21.2	30.1	43.7	38.8	32.6	25.0							30.7	34.2	▲ 3.5
諏訪	20.0	34.1	33.3	51.7	45.1	48.9							36.9	34.2	2.7
労働局全体	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	34.2	#REF!